

平成30年11月6日
愛媛大学

第3回愛媛大学災害調査団報告会の開催について

本学は、災害調査の実施、被災した市町への支援、ボランティア活動の支援など豪雨災害に対して、多くの取組を行っています。

9月に実施した第2回に続く今回は、「ボランティア活動」「災害支援」をテーマに開催します。また、特別報告として、9月6日に北海道胆振地方中東部を震源として発生した、「北海道胆振東部地震」の報告も行います。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 日時：平成30年11月12日（月）14：00～16：10
2. 場所：総合情報メディアセンター1F メディアホール
3. 対象：一般の皆様、教職員、学生
4. 次第：別紙のとおり
5. 申込方法：「報告会参加申込」と明記の上、お名前・連絡先を添えて、下記問い合わせ先メール又はFAXにてお申し込み下さい。
※締切：平成30年11月9日（金）12：00まで
6. 駐車場：無（公共交通機関をご利用下さい）
※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用してください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会連携課
地域創成・防災チーム(若宮)
TEL:089-927-8974/FAX:089-927-8820
Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）

第3回愛媛大学災害調査団報告会 次第

1 挨拶 森脇 亮（調査団事務局長／防災情報研究センター長）

2 報 告

（1）ボランティア活動について

①テーマ：「防災リーダークラブの取り組みについて」

防災情報研究センター・准教授 二神 透（フガミトル）

防災リーダークラブ・代表（愛媛大学法文学部4年生） 森 かわり

②テーマ：「学生ボランティアについて」

防災情報研究センター・助教 片岡 由香（かたか ゆか）

（2）災害支援について

テーマ：「えひめ豪雨災害支援情報共有会議のいままでとこれから」

社会連携推進機構・教授 前田 眞（マエダ マコト）

（3）特別報告：「北海道胆振東部地震について」

①地震動の特徴と広域大規模斜面崩壊の分析

防災情報研究センター・准教授 森 伸一郎（モリ シンイチロウ）

②現地調査報告

大学院理工学研究科・助教 小野 耕平（オノ コウヘイ）

③住民の意識や行動の変化及び積雪期等での災害発生時の課題や対応

防災情報研究センター・特定教授 中前 茂之（ナカマエ シゲユキ）

3 質疑応答